

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
896		土地利用等規制対策経費	01		一般会計
			08		土木費
基本施策	27	秩序ある中にもぎわいのある都市空間をつくる	項	04	都市計画費
			目	01	都市計画総務費
担当部課名		建設部 都市計画課	細目	101	事務管理経費
作成者氏名	直居 量行	連絡先	細々目	02	土地利用等規制対策経費
		22-9826			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	<ul style="list-style-type: none"> ・国土利用計画法に基づく土地売買等届出・・・土地の売主、買主 ・遊休地実態調査・・・土地所有者 	<ul style="list-style-type: none"> ・買主の利用目的及び単価が確認できる ・売買届出があった土地のその後の利用状況が確認できる
本年度事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・土地売買届出・・・22件 ・遊休地実態調査・・・28件 	
根拠法令・要綱等	国土利用計画法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	728	600	600
	委託料			
	印刷製本費	284	310	310
	その他	444	290	290
合計(A+B)		4,328	4,200	4,200
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	728	600	600
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		3,600	3,600	3,600
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
土地売買届出	件	22	25	30			
遊休地実態調査	件	28	30	35			
計	件	50	55	65			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
土地売買届出及び調査	年度毎に土地の売買件数が変わるため設定困難であるが、景気上昇気味であることから、上向き届出件数で指標とした。	件	50 目標 ()	55	65
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

土地利用状況を確認できるとともに、開発行為に進行するかどうかの判断も可能であるので、適格に調査する必要あり。
--

評価	有効性	4	現地を確認することにより、市域の土地利用状況の把握ができた。	総合評価
	達成度	4		A
	効率性	4		